

美浜町 60年のあゆみ



美浜町が誕生してから今年で60年。
これまでに数々の大きな出来事がありました。
幾多の困難を乗り越え、発展を遂げてきた本町を写した1枚の写真。
今月号では、美浜町が歩んできた60年の軌跡を当時の写真とともに振り返ります。



美浜町の発足を祝う祝賀アーチ（河原市駅前）

1961

昭和33年4月
耳川橋竣工



昭和28年9月25日に襲来した台風13号で甚大な被害を受けた耳川橋が、昭和33年4月15日に完成し、盛大に渡り初めが行われた。

昭和36年3月
小浜線気動車化



昭和36年3月1日に、小浜線が全線で気動化され、運転本数もそれまでの片道8本から14本に増加された。

昭和36年8月1日には、東美浜駅が開業した。

1962

昭和37年8月
有線放送電話業務が開始



昭和37年8月1日から耳地区で業務を開始し、昭和39年度の北西郷地区を最後に全町で設置が完了した。

昭和47年10月からは、地域集団電話となり、全国と通話可能となった。

1965

昭和40年12月
国道27号美浜地係が完成



町発足当時の交通機関は、自転車や荷車、リヤカー等が主力であったが、昭和30年代には四輪自動車が増え、主要道路の改修工事が行われた。

昭和40年1月に楯トンネル、12月には国道27号が開通した。

1968

昭和43年9月
第23回国民体育大会漕艇競技開催

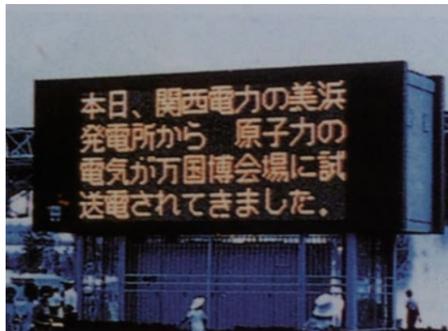


昭和43年9月4日から7日まで、第23回国民体育大会の漕艇競技が久々子湖漕艇場で行われ、熱戦が繰り広げられた。参加選手や監督等、延べ6,791人が町内の旅館・民宿を中心に宿泊した。

この大会を契機に、美浜町はボートの町として発展していった。

1970

昭和45年11月
関西電力(株)美浜発電所1号機営業運転開始



昭和37年6月27日の町臨時議会で原子力発電所の誘致が可決された。関西電力(株)は、美浜町で初めての原子力発電所を手がけ、昭和45年8月に1号機の試送電に成功。(写真)美浜1号機は、東海、敦賀について3番目の原子力発電所で、加圧水型軽水炉としては、日本初となった。



↑昭和44年に発刊した「町制15年のあゆみ」

昭和44年8月11日に、町制施行15周年記念式典が耳中学校の体育館で開催されました。
式典では、町政の発展に尽力された個人104人と1団体に表彰が行われました。
また、「21世紀は日本の世紀」と題した講演会も行われました。

町制施行15周年記念イベント

昭和29年2月に町が誕生して以来、これまで15年、30年、50年の節目に記念事業を実施してきました。今回は、その一部を紹介します。

町制施行記念式典・記念イベント

昭和29年2月
美浜町が誕生

1954

昭和29年2月11日、北西郷村、南西郷村、耳村、山東村の4カ村が合併し、美浜町が誕生した。

人情・風習・習慣が類似しており、自然的・経済的基盤の一体化が認められるとして、福井県の合併計画で4カ村ブロックとなった。

人口：14,779人
戸数：3,049戸
面積：152.6km²
産業別の人口：農・山・漁業 9,763人(約66%)
商・工業ほか 5,016人(約34%)



耳中学校生徒の祝賀行列

昭和50年4月
美浜中学校開校



昭和39年に設置された美浜中学校統合調査会で、統合するべきという結論に至ったが、位置と用地の問題で暗礁に乗り上げた。しかし、苦難を乗り越え昭和50年4月、西郷中学校、耳中学校、東中学校、丹生中学校を統合して美浜中学校が開校した。

1981

昭和56年1月
豪雪



昭和55年12月27日から降り始めた雪は、1月15日には133cmに達した。雪の捨てる場所がない地区では、38豪雪時同様、2階まで達した雪の道路を通行し、2階の窓から出入りする状態であった。この影響で、例年1月15日に行われていた成人式は、2月に延期となった。

1988

昭和63年10月
第1回美浜町民レガッタ開催



町技であるボートの普及と地域の活性化を目的に、第1回美浜町民レガッタが久々子湖漕艇場で開催され、125クルー、約650人が参加した。当時は、美浜北小学校前にボートコースがあった。

1989

平成元年6月
第1回美浜五木マラソン大会開催



当町出身で名誉町民である歌手の五木ひろしさんを招き、風光明媚な海岸線コースを走る第1回美浜五木マラソン大会を開催。(第6回大会以降、美浜・五木ひろしまラソンに改称) 大会には12種目で、3,538人が参加した。

1988

昭和63年8月
台湾石門郷と姉妹都市を提携



昭和62年7月に、台湾省行政院原子能委員会が関西電力(株)美浜発電所の視察に訪れたことをきっかけに、翌年8月に姉妹都市提携の調印に至った。姉妹都市の提携により、平成2年7月から美浜中学校と石門国民中学校のホームステイ事業が始まり、現在も続いている。

1990

平成2年4月
公共下水道事業開始



平成3年度から管渠及び浄化センターの建設等を行い、南西郷地区、北西郷地区、耳地区の下水道整備を実施。平成21年度をもって公共下水道の整備がすべて完了した。(写真は平成7年の公共下水道通水式)

1997

平成9年1月
ロシアタンカー重油流出事故



1月2日に島根県隠岐島沖約100kmで沈没したロシア船籍タンカー「ナホトカ」から重油が流れ出し、町内全域の海岸に重油が漂着。1月25日に、町役場にボランティアセンターが開設され、全国から延べ85,000人のボランティアの方々の協力で回収した。

2007

平成19年4月
9保育所を4保育園に再編



保育サービスの充実を図るため、町内9保育所を4保育園に再編した。建築年度の古い保育園から順次新築工事が行われ、平成21年3月あおなみ保育園、平成24年3月せせらぎ保育園、平成26年7月みずうみ保育園が完成し、全園の新築工事が完了した。(写真はあおなみ保育園の旧園舎)

1998

平成10年11月
若狭梅街道全線開通



平成2年に坂尻トンネル、平成3年に木野トンネルが完成し、平成5年7月に「若狭梅街道」の坂尻～木野間が完成した。平成10年11月には上中町(現:若狭町)までの全線18.4kmが開通した。

2009

平成21年8月
美浜中学校落成



新校舎はエネルギー環境教育の学習設備が整備されているほか、生徒同士が交流を深める交流エリアや給食を食べるランチルーム等が設けられた。

2003

平成15年3月
JR小浜線電化開業



小浜線(東舞鶴～敦賀間84.3km)の直流1,500V電化工事が竣工した。列車の最高速度は85km/hで以前と変わらないが、電化により所要時間が短縮された。

2012

平成24年11月
生涯学習センターなびあす開館



文化ホールや図書館をはじめ、スタジオ、趣味の部屋等を設け、生涯学習の拠点施設として各種イベント・教室等を開催している。

町制施行30周年記念イベント

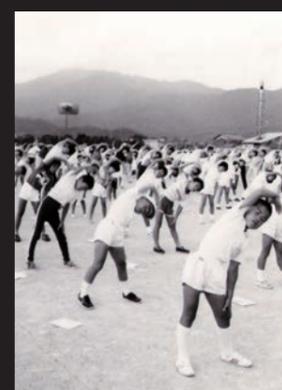
昭和59年11月3日に、町制施行30周年記念式典が美浜中学校で開催され、初代町長の綿田捨三さん、歌手の五木ひろしさんに名誉町民の称号が贈られました。

この年、記念事業として、「NHK巡回ラジオ体操全国公開放送」や「町民体育祭」、「大相撲美浜場所」等が行われました。

←町制施行30周年記念式典



←大相撲美浜場所



↑NHK巡回ラジオ体操

町制施行50周年記念イベント

平成16年2月11日に、美浜町制施行50周年の記念式典が「美し美浜の創造」をテーマとして総合体育館で開催され、相撲甚句や伊勢首頭で会場を盛り上げました。

この年、記念イベントとして「NHKのど自慢公開録画」や、町民の手作りイベント「登遊見聞録」、ふるさとを離れて生活している美浜町出身者が集う「美浜里帰り同窓会」等が行われました。

←町制施行50周年記念式典



←美浜里帰り同窓会



↑「美浜50年」の人文字

本年2月11日、町制施行60周年を迎え、新たな時代へと歩み出した美浜町。
町では、美しい自然環境の維持、豊かな食、もてなしの心、さらには先人が守り築き上げてきた歴史・文化を継承し、物と心の豊かさを実現する「美し美浜の創造」をテーマとした町づくりに取り組んでいます。
これからも、町民本位そして感動を共有できる町の実現に向け、町民の皆さんと行政が協働で町づくりに取り組んでいきます。

2014

平成26年7月 舞鶴若狭自動車道全線開通

近畿・東海・北陸をつなぐ大環状ネットワークの形成により、ルート選択の拡大や6月に完成した美浜東バイパスの4車線化とともに、渋滞緩和に大きく寄与することが期待されている。

2014

平成26年2月 町制施行60周年

平成26年2月11日に、町制施行60周年記念イベントがなびあすで行われ、町政功労表彰や60周年特別表彰、町民による合唱や太鼓の演奏等が行われた。
記念イベントでは、「NHKのど自慢」や「ふるさと美浜里帰り同窓会」を開催しており、今後も各種記念行事の開催を計画している。



美浜町混声合唱団による合唱



本年3月23日に開催したNHKのど自慢



みはまこども侍太鼓

ふるさと美浜里帰り同窓会

美浜町制施行60周年記念事業

10月5日に、「ふるさと美浜里帰り同窓会」を行いました。

この催しは、町制施行60周年を記念し、舞鶴若狭自動車道全線開通を機に本町出身の方に帰省いただき、美浜町の魅力を再発見してもらおうと開催したものです。当日は、東京や大阪等から30

人が訪れ、なびあすで歓迎式を行った後、若狭国吉城歴史資料館や現在開催中の「若狭路恐竜展2014」等を見学し、三方五湖ジェットクルーズで美浜の自然を体感しました。
参加者は、懐かしい風景に思いを巡らせながら、久しぶりのふるさと美浜を満喫していました。



↑若狭路恐竜展 2014 で恐竜の世界を堪能



↑三方五湖ジェットクルーズで自然を満喫



↑若狭国吉城歴史資料館を見学

60周年記念イベントが内容拡大

11月1日から、総合体育館屋外でステージイベントやグルメ市等を開催します。

- 11月1日(土) ジャグリングパフォーマンスショー
①10:00~11:00 ②14:00~15:00
- 11月2日(日) 『名探偵コナン着ぐるみショー』
①10:00~11:00 ②14:00~15:00
- 11月3日(月・祝) サイキックK 超能力ショー
①10:00~11:00 ②14:00~15:00
- 11月8日(土) めぐちゃんのバルーンショー
①10:00~11:00 ②14:00~15:00
- 11月9日(日) 『それいけ!アンパンマン ショー』
①11:00~12:00 ②14:30~15:30
- 11月15日(土) 『ジパニヤン バラエティーショー』
①10:30~11:30 ②14:30~15:30
- 11月16日(日) ご当地キャライベント・ちっちゃいおっさんショー
①10:00~11:30 ②13:00~14:30



全国!!
ご当地
グルメ市

11月1日(土)~9日(日)
の土・日・祝日に開催

- ↑LEO (11/1 ジャグリングショー)
- ↑サイキックK (11/3 超能力マジックショー)
- ↑めぐちゃん (11/8 バルーンショー)

美浜町制施行60周年記念 みはまナビフェス2014 ~産業部門~

11月15日から16日にかけて、みはまナビフェス2014 産業部門を美浜町制施行60周年記念イベントと同時開催します。町の農林水産、商工観光団体等が一堂に会し、バザーやふるまい、体験コーナー等を開催します。

11月15日(土) ※イベント時間は変更する場合があります。

時間	ステージ	内容	会場
9:00	開会式 8:50~9:30		
10:00	美浜ガールズ 9:30~10:00	バザー・体験開始 9:30~	
		町の花 つつじ苗木配布 10:00~10:30	
11:00	キャラクターショー 10:30~11:30	バザー販売・体験コーナー	
12:00		ジビエ料理のふるまい (猟友会美浜支部) 11:30~12:00	
		餅つき・餅のふるまい(餅っこ隊) 12:20~13:00	
13:00	川辺太鼓 STEPSダンススクール 13:00~14:00		
14:00	農林水産物品評会表彰式 14:00~14:30	バザー販売・体験コーナー	
15:00	キャラクターショー 14:30~15:30		
16:00	ビンゴ大会 15:30~16:00		

11月16日(日) ※イベント時間は変更する場合があります。

時間	ステージ	内容	会場
9:00			
10:00	吉本芸人「クレヨン」漫才 9:30~10:00	バザー・体験開始 9:30~	
11:00	ご当地キャライベント 市町PR、クイズ ちっちゃいおっさんショー 10:00~11:30	花の寄せ植え教室 10:00~11:00 バザー販売・体験コーナー	
12:00		ジビエ料理のふるまい (猟友会美浜支部) 11:30~12:00 餅つき・餅のふるまい(餅っこ隊) 12:20~13:00	
13:00	ご当地キャライベント 市町PR、クイズ ちっちゃいおっさんショー へしこちゃん恋人探し 13:00~14:30	バザー販売・体験コーナー	
14:00	YumYum PROJECT 発表会 14:30~15:00	花の寄せ植え教室 13:30~14:30	
15:00	町の特産品があたる大抽選会 15:00~16:00	バザー販売・体験コーナー	
16:00			

- ◆ステージイベント(両日) キャラクターショー、太鼓演奏、ダンス、ご当地キャライベントほか
- ◆体験コーナー(両日) 写真ストラップ、缶バッジ、バルーンプレゼント、航空防除用無人ヘリコプターのフライトシュミレーター、鹿角アクセサリー作り、ロボット教室、マイコンカーラリー、フラワーアレンジメント
- ◆餅・ジビエ料理のふるまい(餅っこ隊、猟友会美浜支部)
- ◆バザー販売(両日) 町の特産品やふるまい、6次産業化商品、伝統野菜加工品、ジビエ料理
- ◆町制施行60周年記念 町の花つつじ苗木配布 花の寄せ植え教室



舞鶴若狭自動車道全線開通記念

若狭路恐竜展 2014 10月4日(土) ~11月16日(日)

同時開催

美浜町制施行60周年記念イベント



10月4日から総合体育館で、若狭路恐竜展2014が始まりました。

このイベントは、舞鶴若狭自動車道全線開通を記念し、福井県の主催により開催されたもので、福井県立恐竜博物館所蔵の全身骨格標本25体や、動く恐竜等が展示されています。

また、会場では、美浜町制施行60周年記念イベントを同時開催しており、嶺南6市町の特産品等を販売する若狭路物産展をはじめ、美浜町60年の歩みや映画「サクラサク」製作の紹介、サイエンス体験等盛りだくさんの内容です。

11月からは、屋外でご当地グルメやステージイベント等も開催されます。ぜひお越しください。

美浜の環境シリーズ(74)

野焼きは法律で禁止されています

野焼きは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律で禁止されています。

違反した場合、5年以下の懲役、若しくは1,000万円以下の罰金または、その両方が科せられます。

※お問い合わせ先
町住民環境課 担当・山野
☎32-6703



↑環境に悪影響を及ぼす野焼き

野焼きを行うと、300℃程度の低い温度での焼却となり、燃やすものによっては、毒性が非常に強いダイオキシンの発生原因となります。また、住宅地付近で野焼きを行うと、煙が家の中に入ったり洗濯物に煙がついたり、周辺の生活環境にも悪影響を及ぼします。

野焼きが禁止される理由

野焼きとは
野焼きは、適法な焼却施設以外で廃棄物を燃やすことを言い、ドラム缶やブロック圍い等を使用した焼却行為等も含まれます。



野焼き禁止の例外

野焼きは原則禁止ですが、公益上・社会の習慣上やむを得ないもの、または周辺の生活環境に与える影響が軽微な場合は野焼き禁止の例外となります。例外は次のとおりです。

- ① 国または地方公共団体で、その施設の管理を行うために必要な廃棄物の焼却
 - ② 災害の予防や応急対策、または復旧のために必要な廃棄物の焼却
 - ③ 風俗慣習上、または宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却
 - ④ 農林漁業を営むために、やむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却
 - ⑤ たき火、その他日常生活において通常の廃棄物の焼却で軽微なもの
- ただし、例外的に野焼きを行う場合でも、風向きや場所によっては付近住民への迷惑となる場合があります。そのような場合は、焼却をやめる等、十分な配慮をお願いします。

三方五湖一斉清掃にご協力いただき、ありがとうございました

9月28日に、三方五湖保全対策協議会の主催で実施した三方五湖一斉清掃には、湖周辺の住民や団体・企業の方等、322人の方にご参加いただきました。参加していただいた皆さんにお礼申し上げます。

皆さんのご協力のおかげで、燃えるごみ約160kg、燃えないごみ約70kgを収集することができました。

三方五湖保全対策協議会では、今後も五湖の環境と景観の保全を目的に、継続して清掃活動を行う予定です。今後とも皆さんのご協力をお願いいたします。



↑久々子湖周辺での清掃活動

美浜町福祉支援センターの愛称が「あいぱる」に決定

お問い合わせ先
町福祉課(担当・木谷)☎32-6704



↑美浜町福祉支援センター「あいぱる」(イメージ図)

7月30日から8月15日にかけて募集していた、美浜町福祉支援センターの愛称が、「あいぱる」に決定しました。
この施設は、「子どもたちの発達支援サービス」と「障がい者の生活支援サービス」を提供するもので、今年度の完成に向けて、現在、旧町立図書館跡地に建設を進めています。町では、広く町民の皆さま

美浜町福祉支援センター「あいぱる」

「あい」・・・出会い、ふれあい、愛情
「ぱる」・・・仲間を表す英語のpal
を意味しています。

んに親しんでいただけける施設となるよう愛称を募集し、全国から寄せられた84点の応募の中から、赤羽和親さん(神奈川県川崎市多摩区)の作品が選ばれました。
赤羽さんは、この施設が美浜町に生まれる子どもたちや障がい者に対して、温かな愛情に溢れたさまざまな支援が行われ、皆に親しまれる素晴らしい施設となるように願っていること。この愛称を考えたこと。この施設は、今後、利用や運営方法等について検討を進めていきます。

奈良県広陵町と友好交流協定を締結

お問い合わせ先
町総務課(担当・瀬戸)☎32-6700



↑手を取り合い発展することを誓い合った広陵町と美浜町

9月20日に、奈良県広陵町の「広陵町かぐや姫まつり」会場において、美浜町と広陵町が友好交流協定を締結しました。
両町は、平成15年に美浜町観光キャラバン隊が広陵町を訪れたことを機に交流を始め、これまで相互の物産展やイベント会場で観光PR活動等を行ってきました。
今回の協定締結は、両町のさらなる発展と、相互の支援活動強化等を目的に行

広陵町の概要



人口 34,785人(2014年9月末日現在)
面積 16.33km² 町制施行 昭和30年
地勢 奈良県の北西部、北葛城郡の南東部にあり、大阪市へ直線距離約30kmに位置しています
特産品 靴下、プラスチック、なすび
美浜町からの交通アクセス
(鉄道) 北陸線→JR湖西線→近鉄橿原線→近鉄京都線→近鉄大阪線 最寄駅: 大和高田駅(所要時間2時間30分)
(道路) 北陸自動車道→名神高速道路→近畿自動車道→西名阪自動車道 最寄IC: 法隆寺IC(所要時間2時間30分)

われたものです。
広陵町は、奈良盆地の中西部にある豊かな緑に囲まれた町で、かぐや姫出生地として町おこしを進めています。
今後は、これまで以上に両町の連携を図り、観光や防災、教育等、あらゆる面においてさらなる交流を深めていきます。